

3 資格・免許取得別カリキュラム

I 単位を修得することにより得られる資格及び免許

1 保育士

保育士の資格を取得するためには、保育士養成所指定基準に定める下記の教科目を履修し、所定の単位を取得しなければなりません。

告示による教科目		左に対応して開設されている教科目		単位数		備考
				必修	選択	
教養科目	外国語、体育以外の科目		共通教育科目	英語コミュニケーション		2
	外国語			体育理論	1	
	体育（講義・実技）	2		健康スポーツ	1	
最低取得単位数				8単位		
告示別表第1による教科目			当該養成施設における開設状況等			備考
系列	教科目	単位数	左に対応して開設されている教科目	単位数		
				必修	選択	
する 保育の 本質・ 目的に 関 する 科目	保育原理	2	保育原理	2		
	教育原理	2	教育の制度と原理	2		
	子ども家庭福祉	2	子ども家庭福祉	2		
	社会福祉	2	社会福祉	2		
	子ども家庭支援論	2	子ども家庭支援論	2		
	社会的養護Ⅰ	2	社会的養護Ⅰ	2		
	保育者論	2	保育者論	2		
解 に 関 する 科目	保育の心理学	2	保育の心理学	2		
	子ども家庭支援の心理学	2	子ども家庭支援の心理学	2		
	子どもの理解と援助	1	子どもの理解と援助	1		
	子どもの保健	2	子どもの保健	2		
	子どもの食と栄養	2	子どもの食と栄養	2		
保育の 内容・ 方法に 関する 科目	保育の計画と評価	2	保育・教育課程論	2		
	保育内容総論	1	保育内容総論	1		
	保育内容演習	5	保育内容指導法「健康」	1		
			保育内容指導法「人間関係」	1		
			保育内容指導法「環境」	1		
			保育内容指導法「言葉」	1		
			保育内容指導法「表現（音楽）」	1		
			保育内容指導法「表現（造形）」	1		
	保育内容の理解と方法	4	幼児と健康	1		
			幼児と人間関係	1		
			幼児と環境	1		
			幼児と言葉	1		
			幼児と表現	1		
	乳児保育Ⅰ	2	乳児保育Ⅰ	2		
	乳児保育Ⅱ	1	乳児保育Ⅱ	1		
子どもの健康と安全	1	子どもの健康と安全	1			
障害児保育	2	特別支援教育・保育概論	2			
社会的養護Ⅱ	1	社会的養護Ⅱ	1			
子育て支援	1	子育て支援	1			

保育実習	保育実習 I	4	保育実習 I (保育所)	2			
			保育実習 I (施設)	2			
	保育実習指導 I	2	保育実習指導 I A (1年)	1			
			保育実習指導 I B (2年)	1			
総合演習	保育実践演習	2	保育・教職実践演習 (幼稚園)	2			
合計		51		53			
				53単位 (= 51単位)			
別表第2による教科目			当該養成施設における開設状況等				
系列	教科目	単位数	左に対応して開講されている教科目	単位数		備考	
				必修	選択		
保育の本質・目的に関する科目	各指定保育士養成施設において設定	15単位以上					
保育の対象の理解に関する科目							
保育の内容・方法に関する科目			ICT 演習		1		
			全体的な計画の作成と理解		1		
			保育内容 A		2		ABCの中から2単位選択必修
			保育内容 B		2		
			保育内容 C		2		
			児童文化		1		*
			保育内容の理解と方法	2			
			ピアノ I	1			
			ピアノ II		1		*
			子どもと音楽	2			
			子どもと楽器あそび		1		
			子どもと造形あそび		2		*
			子どもと運動あそび		2		*
子どもと自然		1					
保育実習	保育実習 II 又は 保育実習 III	2	保育実習 II		2	2単位選択必修	
			保育実習 III		2		
	保育実習指導 II 又は 保育実習指導 III	1	保育実習指導 II	1		1単位選択必修	
			保育実習指導 III		1		
合計		18単位以上		6	17		
				23単位 (≥18単位)			

*4科目の中から3単位以上選択必修

○別表第2に掲げる系列のうちから9単位以上(うち保育実習Ⅱ・Ⅲから2単位以上、保育実習指導Ⅱ・Ⅲから1単位以上)選択必修

2 幼稚園教諭二種免許状（令和2年度入学生）

幼稚園教諭二種免許状を取得しようとする人は、教育教員免許法及び同施行規則に従って、次の単位を履修しなければなりません。

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	単位数	本学の授業科目	単位数	備考
66条の6に定める科目	日本国憲法	2	暮らしの中の憲法	2	
	体育	2	体育理論	1	
			健康スポーツ	1	
	外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーション	2	
情報機器の操作	2	情報処理演習Ⅰ	1		
		情報処理演習Ⅱ	1		
領域及び保育内容の指導法に関する科目 専門的事項 （情報機器及び教材の活用を含む）	健康	12	幼児と健康	1	
	人間関係		幼児と人間関係	1	
	環境		幼児と環境	1	
	言葉		幼児と言葉	1	
	表現		幼児と表現	1	
	保育内容の指導法		保育内容指導法「健康」	1	
			保育内容指導法「人間関係」	1	
			保育内容指導法「環境」	1	
			保育内容指導法「言葉」	1	
			保育内容指導法「表現（造形）」	1	
保育内容指導法「表現（音楽）」		1			
保育内容総論	1				
基礎的 教育の 理解に 関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	17	教育の制度と原理	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		保育者論	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		保育の心理学	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育・保育概論	2	
教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	保育・教育課程論	2			
等に関する科目 指導法及び生徒の 学習の時間等の 道徳、総合的な 学習の時間等	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	17	教育方法	2	
	幼児理解の理論及び方法		子どもの理解と援助	1	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	1	
教育実践に 関する科目	教育実習	17	教育実習事前事後指導Ⅰ	1	
			教育実習事前事後指導Ⅱ	1	
	学校体験活動		教育実習	4	
	教職実践演習		保育・教職実践演習（幼稚園）	2	
大学が独自に設定する科目		2	保育内容 A	2#	# ABC の 中から 2単位 選択必修
			保育内容 B	2#	
			保育内容 C	2#	
			児童文化	1*	
			保育内容の理解と方法	2	
			ピアノⅠ	1	
			ピアノⅡ	1*	
			子どもと音楽	2	
			子どもと造形あそび	2*	
			子どもと運動あそび	2*	
子どもの生活	2				

* 4科目の中から3単位以上選択必修

3 社会福祉主事任用資格

各都道府県知事より認定される福祉サービスを利用する人々やその家族の生活上の不便を解決できるように相談を受けます。児童相談所、福祉事務等に勤める場合必要とされます。

科目名	単位数
保育原理	2
子ども家庭福祉	2
社会福祉	2

4 司書

都道府県や市町村の公共図書館等で図書館資料の選択、発注から、分類、目録作成、貸出、読書案内などを行う専門職員です。資格を生かして実際に司書として活躍するためには、当該自治体の公務員採用試験に合格することが前提となります。

系	ユニット名	科目名	授業形態	単位数	担当者	開講期				備考
						1年		2年		
						前期	後期	前期	後期	
司書・公務員	司書	生涯学習概論	講義	2	永野 篤	○				
		図書館概論	講義	2	関根 俊二	○				
		図書館制度・経営論	講義	2	稲 雄次				○	
		図書館サービス概論	講義	2	関根 俊二		○			
		情報サービス論	講義	2	庄子 隆弘			○		
		情報サービス演習	演習	2	庄子 隆弘				○	2コマ連続
		図書館情報技術論	講義	2	川辺 博				○	
		図書館情報資源概論	講義	2	庄子 隆弘	○				
		情報資源組織論	講義	2	早坂 信子		○			
		情報資源組織演習	演習	2	早坂 信子			◎	◎	
		児童サービス論	講義	2	関根 俊二	○				
		図書館情報資源特論	講義	1	稲 雄次		1/2			2科目以上選択
		図書館基礎特論	講義	1	関根 俊二		1/2			
フリー科目		図書館実習	実習	1	関根 俊二		○			